

議会だより 遠野

No.70

令和4年7月

〔発行〕

遠野市議会



Facebook



マチイロ



6月定例会

主な内容

- ◆6月定例会の概要 P2
- ◆予算等審査特別委員会 P3
- ◆一般質問 11人市政を問う P6
- ◆学んで行動する議会へ P17



交通安全協会宮守分会主催

「馬っこ交通安全パレード」

宮守児童館からみやもり荘までの約1キロの区間を、
かわいいポニーと児童たちが歩いて地域住民に
交通安全を呼びかけます。



6月定例会

令和4年6月定例会を、7日から17日までの11日間の会期で開催し、一般質問は11人の議員が市政を問いました。

市が提出した案件は、全4議案で、条例2件、補正予算2件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。

請願

◆請願第2号

教職員定数改善・義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の要請に関する請願

【請願者】

岩手県教職員組合花北遠野支部
支部長 高橋 克典
ほか1名
(継続審査)

専決処分した次の内容の条例改正案と補正予算案が提出され、原案のとおり承認しました。また奥友康悦監査委員の選任について同意しました。

5月臨時会

- ★地方税法等一部改正に伴う遠野市市税条例等の一部を改正する条例
- ★地方交付税の交付額、市債額等の確定に伴う補正予算

全国市議会議長会表彰伝達式

市議会議員を通算15年以上務めた功績により、議員3名が全国市議会議長会から表彰を受けました。



荒川 栄悦 議員



照井 文雄 議員



菊池 巳喜男 議員

予算等審査特別委員会



予算等審査特別委員会（議長を除く17人の議員で構成、委員長多田勉議員、副委員長照井文雄議員）は、条例2件、予算2件について付託を受け、審議を行いました。

今委員会では、今後の施策全般にわたり活発な質疑を交わしました。その結果、全4議案を原案のとおり可決しました。

スタートした産後ケア・デイサービス

状況は。

市内に住所があり、産後4カ月未満のお母さんを対象に、宿泊施設を利用し、朝10時から夕方まで、お母さんの望むケアを提供する。助産師、看護師を配置し、お母さんが安心して休むことで、育児への負担をサポートしていく。利用者の口コミから予約が続いている。

里帰り出産する方の利用は可能か。
現在は市民が利用

遠野市立学校出身の学生を対象に、年2回3000円分の日用品、食料品などを送るコロナ対策支援事業である。

出身学生支援事業について

をしているが、今後は里帰り出産など、広域的な利用も検討し事業の充実を図りたい。

内容は。

遠野市立学校出身の学生を対象に、年2回3000円分の日用品、食料品などを送るコロナ対策支援事業である。

周知方法は。

対象になる学生は370名ほどいる。広報や遠野テレビなど家

農業担い手育成事業が変わる

申請方法は。
申請はネットです。ただ、申請で得た情報を活用しSNSにより遠野市や県内の就職情報などを発信、共有すること、遠野市とのつながりを得たいと考えている。



学生に日用品や食料品を送ることで、遠野とつながり続ける



新たな事業で農業の担い手を支援

申請方法は。
申請はネットです。ただ、申請で得た情報を活用しSNSにより遠野市や県内の就職情報などを発信、共有すること、遠野市とのつながりを得たいと考えている。

3経営体の予算に

なっているが、IT

等の新規就農者か。

地元にいる方が2

経営体、Uターンが1

経営体。

親元就農の場合も

対象になり、対象者が

多く存在することにな

るがその条件は。

上げるか、親の経営を継承した場合は、更に発展させることが必要となるが、いづれにしても青年等就農計画を立て認定を受けなければならぬ。

この事業を知らな

い農業者に対してPR

し、更に農業の担い手

育成と確保に力を入れ

るべきでは。

制度も生まれ変わ

ったことから周知徹底

を図り、農業の担い手

を増やしたい。



市営牧場のサービス向上へ

問 放牧管理システムを導入する目的は。
答 荒川高原と石羽根牧野の馬と牛に、ICTタグをつけ管理する。事前に位置が把握できるため、点呼や目視での確認作業の省力化になる。



荒川高原に放牧されている馬

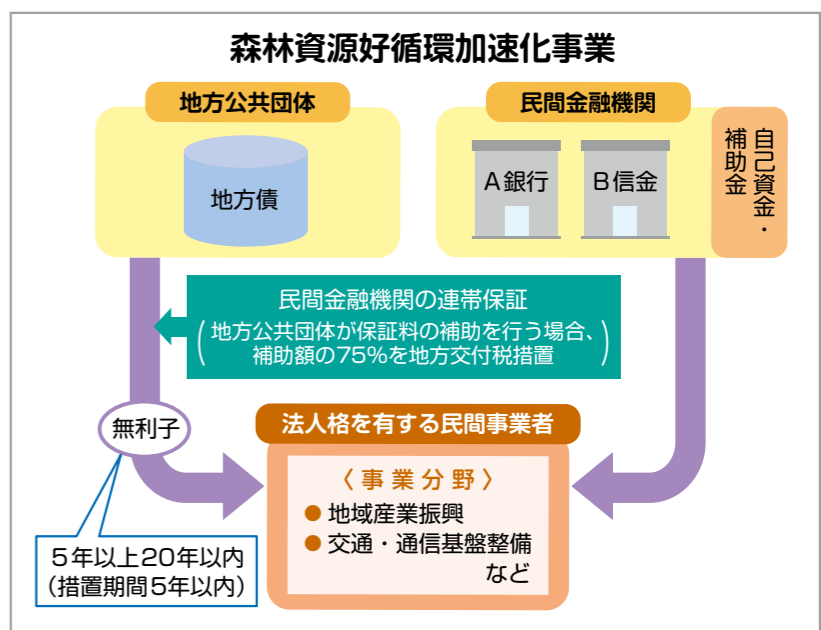
問 将来的な運用コストは、実証の中で検証していく。ICTタグの購入など初期投資はかかるが、その後は通信費が中心となる。現在値上げは考えていない。
答 将来的な運用コストは、実証の中で検証していく。ICTタグの購入など初期投資はかかるが、その後は通信費が中心となる。現在値上げは考えていない。

問 工にミスはなかったか。
答 体育館脇の擁壁の修復工事。過去の設計・施工に間違いはないと判断し、前回同様の工事を行う予定。
問 風の丘改修工事の内容は。昨年の工事では見つけられなかったのか。
答 昨年11月から雨漏りが発生している箇所は修復工事。前回の改修では、対象にしなかった箇所であり、見つけられなかった。



修繕予定の旧土淵中学校体育館脇の擁壁

問 こども本の森遠野の改修工事の内容は。
答 雨どい・雪止めを今回で工事したい。また、入り口前の床のコンクリートが融雪剤で劣化したため修復工事を行いたい。
問 雨どい・雪止めは理解できる。しかし、コンクリートが融雪剤をいくら散布したからといって、たった1年で劣化するものか。施工に問題があったのではないか。
答 施工に問題があっ



問 サービスを良くしないと利用頭数は増えない。今後、担当課職員も現場に入り、サービス向上に懸命に取り組む。
答 サービスを良くしないと利用頭数は増えない。今後、担当課職員も現場に入り、サービス向上に懸命に取り組む。

問 これまで使われていなかった林地残材を活用する木質バイオマス発電事業所の整備に「ふるさと融資制度資金」を活用して民間事業者が貸し付けるもの。
答 市債によって無利子で貸し付けるもの、利子の75%が国から地方交付税措置される。



遠野の新たな林業振興木質バイオマス発電事業

問 過去の建築等工事の契約内容が正しかったか検証を行った。
答 すべての契約を検証することは物理的に不可能。市民の税金を預かっている以上正しい使い方をすることが、今後の工事にあたっては十分に留意して進めてまいりたい。

問 市で貸し付けるものか。
答 市債によって無利子で貸し付けるもの、利子の75%が国から地方交付税措置される。

問 貸し付け金の返済期間は。
答 5年の据え置きを含む20年間。
問 事業費は20億円のうち市が4年間で、8億4800万円の貸し付け、事業効果は。
答 地域に雇用と産業が新たに生まれ林地残材に付加価値が生まれる。

問 旧土淵中学校体育館改修予算の内容は。過去の設計もしくは施工が収益性は。
答 国の固定買取価格1キロワットアワー40円を前提としている。これによって収支は成り立つと考える。

遠野産品売上アップ推進事業

委託業務の内容

問 ふるさと納税の返礼品や市内事業者が運営する※ECサイトで販売する商品を開発する業務。市役所で商品案を出し、※遠野みらいづくりエリアプラットフォームで商品を磨き上げる。
問 業者選定にあたっては、遠野みらいづくりプラットフォームに特定するのではなく、広く公募して商品開発できる事業者を選定すべきではないのか。
答 エリアプラットフォーム

問 現在委託済みの業務仕様に、返礼品の企画提案をすることがあるが、これはゼロから商品を開発するのではなく、既存商品を組み合わせてセット商品を作る程度の内容であることから二重の業務の発注にはならないか。
答 現在委託済みの業務仕様に、返礼品の企画提案をすることがあるが、これはゼロから商品を開発するのではなく、既存商品を組み合わせてセット商品を作る程度の内容であることから二重の業務の発注にはならないか。

市民の声

このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等の一部をご紹介します。(文章は、原文のままですが、長い場合は抜粋して掲載しています。)

最近、子どもや孫らも議会だよりを手にし読むようになりました。『議会』『市政』に興味、知るきっかけになっているようです。(宮守町、70代)

遠野議会だより楽しみにしております。高齢者です。障がいがあり足が不自由です。タクシー券年1回の配布ではなくせめて2回にして頂きたいです。(遠野町、80代)

いつも愛読してます。見当せねばならぬこと多かったりしますが、一人一人の議員さんたちが頑張りがみられます。とてもすばらしいです。すずらん商品券1000円分あたりますように(鱒沢、40代)



小松 正真 議員

一問一答方式

新教育長の方針は

教育長 小中学校の現場の声を聞くこと

問 新教育長の教育行政に関する方針は。

答 (教育長) 個人の生活の向上職

私の強みは教員として37年勤務してきたこと。重点方針として、小中学校の現場の声を聞くこと、地域や保護者の皆さまと連携を図ることの2点。強い使命感と責任感をもって教育行政を牽引していく覚悟である。

問 生涯学習とは。

答 (教育長) 個人の生活の向上職

個人の生活の向上職業上の能力の向上等を目指し自発的な意志に基づいて行うことを基本として必要に応じ自分に適した手段および方法を自ら選びながら生涯を通じて行うもの。学校教育・社会教育のみならず個人の趣味も生涯学習と捉えることができる。

問 学校教育の方針は。

答 (教育長) 令和の日本型学校教育

令和の日本型学校教育の推進と学校家庭地域が協働して取り組む『学校運営協議会制度』による学校運営の二つを基軸として、遠野の教育を推進していく。

問 家庭教育の方針は。

答 (教育長) 家庭教育ゼミナール

家庭教育ゼミナールを開催し、全国的な課題となつている情報メディアとの上手な付き合い方など、家庭教育の課題に即した学習の機会を充実させることにより家庭及び地域の教育力の向上に努める。学校運営協議会等と連携し地域で子どもを育てるといふ観点の下取り組みを進める。



市民の皆さま教育長室に遊びに来てください by 教育長

第2次遠野市総合計画 後期基本計画について

市長 手ごたえを感じる

問 後期基本計画を展開しての成果は。

答 (市長) 「遠野の未来開拓予算」がスタートした。

今の遠野に重要なのは民間投資、それにチャレンジする。成果は十分上げられる。

答 (市長) 建て替えをすべきと

考えている。宮守総合支所が中心となり、建設場所も含め、しっかりと宮守町全体の将来像を決めてからと考える。

問 建て替えは何年度か。

答 (市長) 何年と申し上げると

約束になる。建設が一



建て替えをひっそり待つ宮守保育園

問 宮守保育園と宮守児童館を併設しての建て

替え、さらに運動広場の拡張や駐車場、周辺民家への通い道など、一体的整備を図ることで子育て環境がととのう現在地が、建設場所

にはふさわしいと思うが。

答 (市長) 現在地を否定するもの

ではない。皆の話し合いによって決まるものと理解している。

問 桐町7号線を保育園

道路に接続すれば除雪も可能となる。

答 (市長) 現在、桐町7号線は

生活に身近な道づくり事業5カ年計画に載っていないので、計画に入れることが必要となっている。

シカ対策について

市長 シカの被害は切実

問 シカの駆除の達成度

合いは。

答 (市長) 令和2年度は237

1頭、3年度は2784頭捕獲した。

問 年間の被害額は。

答 (市長) 9901万円の現

状。

問 社会教育の方針は。

答 (教育長) 人口減少や高齢化

への対応、地域のリーダーとなる人材の育成など地域の課題解決に向けたさらなる取り組みや学校教育と社会教育の一層の連携が求められている。今後はこれまでの取り組みを継続しながら、より多くの住民の主体的な参画を得ること若手からベテランまでのリーダーの育成に努めることを重点として社会教育の充実に向け取り組む。

問 自衛隊OB等や全国の

猟友会の方に依頼して、徹底した駆除が必要と思う、当局で考える効果的な策は。

答 (市長) 今年度は岩手県と一

緒に高原に沢山のワナを仕掛ける。

問 ペットフードの製造

や動物園にシカ肉を販売するシカの解体処理加工施設の建設を本で行うことを提案する。

答 (市長) ビジネスのチャンス

としたい。ペットフード等は十分あると考えられる。民間企業がやるの声を聞こえている。いずれ民であり官であり、やらなければならぬと考えている。



小林 立栄 議員

一括質問方式

コロナ禍、原油価格・物価高騰から反転攻勢を

市長 新規取り組みや未来への投資を積極的に支援する

交通事業者へ市独自の追加支援を行う。運送事業者への支援策は、今後の状況等を注視し検討する。

問 交通事業者・運送業への支援の充実を。

答 (市長) 効果が一時的な事業とならないよう配慮し、市民ニーズの把握に努め、タイムリングを逸しない対策を講じる。

問 電気・ガス・上下水道料金の負担軽減に取り組む必要は。

答 (市長) 効果が一時的な事業とならないよう配慮し、市民ニーズの把握に努め、タイムリングを逸しない対策を講じる。

その他の質問

- 市民の健康を守る取り組みの充実を

問 コロナ禍で「ひとり親世帯」の経済的な困窮・不安定な生活基盤の実態が、改めて浮き彫りとなった。仕事・子育て・住環境等の課題

答 (市長) 積極的にイベントを開催し、そのような経済活動も同時に行うよう呼びかけたい。

問 宴会・仕出しの利用促進を。

答 (市長) 国・県の支援策の情報収集に努め検討する。

問 介護・障がい福祉事業者への支援強化を。

答 (市長) 国・県の支援策の情報収集に努め検討する。



脱炭素・循環型ライフスタイルへ、マイボトル用冷水器の設置も。

問 コロナ禍で「ひとり親世帯」の経済的な困窮・不安定な生活基盤の実態が、改めて浮き彫りとなった。仕事・子育て・住環境等の課題

答 (市長) 積極的にイベントを開催し、そのような経済活動も同時に行うよう呼びかけたい。

問 宴会・仕出しの利用促進を。

答 (市長) 国・県の支援策の情報収集に努め検討する。

問 介護・障がい福祉事業者への支援強化を。

答 (市長) 国・県の支援策の情報収集に努め検討する。

脱炭素・循環型ライフスタイルの推進を

市長 積極的に進んでいきたい

問 グリーンライフ・ポイント推進事業を活用しては。

答 (市長) 具体化が必要。動機付けとして期待している。

問 学校施設での取り組みは。

答 (教育長) 照明器具のLED化など省エネルギー化を進めている。エアコン等の適切な使用による省エネルギー化を推進するとともに、太陽光発電等の創エネルギー導入による※ZEB化の検討を進める必要がある。

問 給食の牛乳を、紙ストローや直接飲める紙パックに変更しては。

答 (教育長) 現状では対応が難しいと聞いているが、業者へ働きかけていきたい。

※ZEB 施設の省エネによってエネルギー消費量を減らし、創エネにより使用するエネルギーを正味ゼロを目標とした建築物。



佐々木 大三郎 議員

一問一答方式

遠野みらい創りカレッジの今後の対応は

市長 リセットしてやり直す

してはこれまでのやり方をリセットし、新たな視点と発想でやり直す。

問 カフェレストランは7600万円を投じて開設したものの、3年弱で閉店してしまっ

答 (市長) 閉店は事業者である「一般社団法人遠野みらい創りカレッジ」の活用策は。

問 閉店は事業者である「一般社団法人遠野みらい創りカレッジ」の活用策は。

答 (市長) 閉店は事業者である「一般社団法人遠野みらい創りカレッジ」の活用策は。



殆ど利用されない最近の「遠野みらい創りカレッジ」

都合による。今後の活用策は地域の方々と相談しながら進めたい。また使用に関し市外の

問 遠野みらい創りカレッジは市民の期待も大きかったが途中で頓挫した感じがする。原因と経緯、今後の対応策について市民に情報公開すべきでは。

答 (市長) 市民の期待も大きいと思われることから正確な情報を公表することとしたい。

遠野郷しし踊りの

伝承活動

市長 活動を支援し 確実に伝承させる

要無形民俗文化財指定に向けて取り組むべきでないか。

答 (市長) 国指定には事前に学術調査や大学教授の支援、費用などが発生するものの、市として国指定に向けて前向きに取り組む。

問 市内に各種郷土芸能保存会が65団体存在し、伝承活動を通して観光振興や地域活性化に貢献している。一方で、人口減少とコロナの影響で存続危機に直面している。市のさらなる支援措置が必要でないか。

答 (市長) 郷土芸能は遠野の宝であり支援を継続する。芸能団体には新たな取り組みへの挑戦を期待したい。

問 市内には17のしし踊り保存会がある。遠野郷のしし踊りを一つの連合体として、国の重





菊池 巳喜男 議員
(遠野令和会)

一問一答方式

国のデジタル

田園都市国家構想を どのように考えるか

市長 積極的に事業化を進めていきたい

問 国では、「デジタル田園都市国家構想」の基本方針を公表し、デジタルを活用して活性化に取り組み自治体を財政支援する方針であるが、遠野市の対応は。

答 (市長) 遠野市DX推進本部を設置した。庁舎組織を横断的にワーキンググループをつくり、その中で医療や農業関係など多方面から検討

し、総合戦略を作成していきたい。

問 少子高齢化の中、若者の就業機会が不足し、遠野市から大都市に人口の流出を招いている。今回、国の方針であるデジタル人材育成の場として「デジタル学園都市構想」を早急に打ち出し、強くアピールすることが必要である。このことにより、人口の減少に歯止

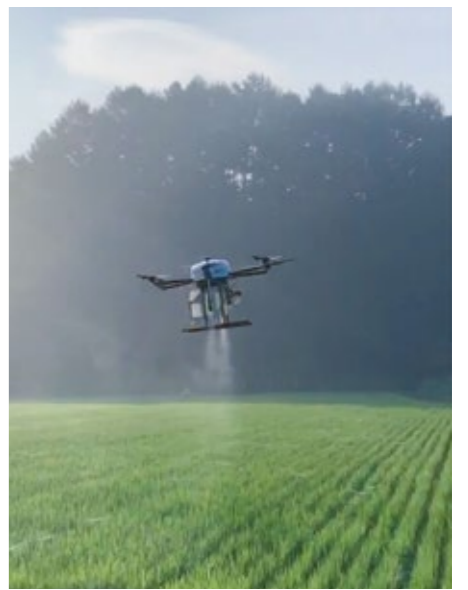
答 (市長) この構想の中で、デジタル推進員を全国各地に配置する計画もある。遠野市への配置を誘致してはどうか。

めをかけられる、とも考えられる。市長の考えは。

答 (市長) 遠野市の環境作りからスタートし、進んでいきたいと思う。

問 この構想の中で、デジタル推進員を全国各地に配置する計画もある。遠野市への配置を誘致してはどうか。

答 (市長) 遠野市DX推進本部を設置した。庁舎組織を横断的にワーキンググループをつくり、その中で医療や農業関係など多方面から検討



活躍が期待されるドローン等によるスマート農業

学校教育の充実について、 どのような方針で取り組んで行くのか

教育長 教育の果たす役割は極めて大きい

問 遠野市学校教育指導方針に係る学校教育構想の中で、教育目標をどのように捉えているか。

答 (教育長) 知徳体のバランスの取れた人間育成の確かな学力と豊かな心、健康やかな体のバランスよく育んでいく。そして、時代を生き抜くことが求められる。教育の果たす役割は極めて大きい。

問 中学校の部活動について、どのような考え方で進もうとしているのか。

答 (教育長) 学校教育の一環として位置づけられている。人間関係の構築など教育的意義が大きい。

少子化傾向を踏まえた 小学校再編議論の有無は

教育長 当面は現状の11校を維持しつつ、
動向を注視していく

あり、当面現状の11校を維持しつつ、今後の動向を注視する。

問 少子化による複式学級の増加等、市内11小学校間では人数格差が顕著なため学校再編の議論を望む声もあるが、どう捉えているか。

答 (教育長) 市内小学校における令和4年度の児童数は1030人で、令和10年度は800人を下回る見込みだが、複式学級は各児童に目が行き届きやすいメリットも

問 小学校1年生に入学した児童が、おとなしく授業を聞けず、学級ルールや教員の指示にも従わず、集団行動もとれないなどの「小1プロブレム(問題)」について、本市の状況は。

答 (教育長) 本市においては、全小学校で幼児期の経験が各教科に円滑に接続されるようスタートカリキュラムという効果的で関連的な指導を行う弾力的な時間割を実施しており、幼児教育施設との連携も図るなど十分な対策を講じている。

問 コロナ禍によるマスク着用の常態化により、子供たちがマスクを外せなくなることに伴う健康上の懸念が全国的に問題化している。本市の状況は。

答 (教育長) 本市では文科省の通達に基づき、マスク着脱の指導内容を各学校に通知している。今のところマスク着脱に関する問題は発生していないが、引き続き丁寧な指導や説明を行っている。

情報ビジネス校の 跡地活用や交流人口拡大 対策の状況は

市長 引き続きあらゆる可能性を
模索しながら跡地活用や
交流人口の拡大に努める

問 情報ビジネス校跡地活用対策の最新状況は。

答 (市長) 様々なチャンネルを持ち引き続き可能性を探っている。

問 来年S-L銀河も終了するが、新たな交流人口拡大策を検討すべきでは。

答 (市長) ご指摘のとおり、あらゆる策を模索し実践する。



萩野 幸弘 議員

一問一答方式



少子化における小学校の適正規模は
(写真はイメージ)





佐々木 僚平 議員

一問一答方式

新型コロナウイルス 集団的感染拡大

市長 年明け以降第六波の感染、県や他医療機関の応援で沈静化

問……………

新型コロナウイルス新規感染、教育や高齢施設の、件数と現場の状況は。

答 (総務企画部長) ……

2集団感染は教育関連7件、職場関連1件、高齢施設関連1件。警戒レベルを5段階で設定、感染状況に応じ対応。当該施設、中部保健所と連携し、学校や教育施設において臨時休業を実施した。

問……………

当市における感染の要因は。施設従業員感染、自宅療養の支援は。

答 (市長) ……

県の統計家庭内感染が5割、学校や教育保育施設職場9施設、スポーツ活動約4割、飲食1割。自宅療養者の支援として、岩手健康観察サポートセンターが24時間体制の相談に応じている。血中酸素濃度測定器パルスO₂X

問……………

PCR検査の現在の取り組みは。

答 (市長) ……

診療検査医療機関等として六医療機関が県のPCR検査を無料受検として取り扱っている。市内4つの医療機関が登録している。

Yメーカーの貸し出しや生活用品等の購入を支援する。

その他の質問

- 消費税減税、インボイス制度導入について

急激な物価高騰対策の支援について

市長 急激な原油価格、物価高騰による市内経済への影響が懸念される。各種の交付金補助金を活用し経済対策を実施

問……………

電気、ガス、食材料の値上げ分転嫁、保護者の学校給食への負担軽減は。

答 (市長) ……

給食費に関して増額の転嫁はせず、何らかの事情が生じた時、地方創生臨時交付金の活用や学校集金学校給食費の支援を行う。

問……………

18歳までの子供の医療費の助成、自己負担の全額支援拡充の考えは。

答 (市長) ……

現在当市は厳しい状況、方向性をしっかりと議論すべきと思う。将来に向かい無償の話もしていく。



物価高騰により支援が必要な牧草地

小中学校英語学習、「体験の積み重ね」が必要ではないか

教育長 「コミュニケーションの本来の喜び」を経験させたい

現在の小中学校の英語活動と授業の様子を伺う。

問……………

新学習指導要領により、小学校3・4年生では週1回の英語活動が、5・6年生では週2回の教科書を使った英語の学習をしている。小中学校を通して「聞く、書く、話す」

答 (教育長) ……

英語エキスパートの市民がいる。協力を頂き、ネイティブな英語学習と観光や伝統芸能、海外とオンラインで英会話、さまざまな体験の積み重ねで、子どもへの意欲を高めては。

のコミュニケーションの力を培う。

問……………

小中学校では児童生徒に本気で英語を使わせることを柱に取り組んでいる。児童生徒が本気で英語を伝えようとする場面を創出する場面は、ALTを定期的に派遣している。児童生徒が何度も繰り返しコミュニケーションを図るなかで気持ちや考えを相手に理解してもらおう「コミュニケーション本来の喜び」を味わわせることを大切にしたい。市民の力を借りることも大変良いこと、市内の人材発掘も心がけたい。



交流事業による英語コミュニケーション

問……………

子どもへの新型コロナウイルス感染を防ぎたい一方で、コロナワクチン接種後の副反応が心配で、悩んでいる方も多。接種の状況は。

答 (市長) ……

接種効果と副反応の双方について、メディアやHPで情報がある。市内の各保育園、小学校を通じて、リーフレットを対象世帯に配布し、理解したうえで接種するように努めている。情報収集に注意を注いでいる。

5歳から11歳は約31%、11歳から17歳2回目約61%、3回目19.6%となっている。

問……………

子どもの接種副反応について、学校などを通じての情報はありますか。

答 (市長) ……

集団接種、個人接種、学校などを通じて副反応の情報は入っていない。

い。

問……………

未接種の子どもへ、接種の勧奨の計画は。

答 (市長) ……

積極的に子どもへの接種を希望させる保護者もいる。市は強制せず、子どもの接種へ勧奨はしない。

親の心境は複雑、こどものコロナワクチン接種。市の勧奨は

市長 市は、勧奨しない





瀧本 孝一 議員
(遠野令和会)

一問一答方式

早急に地元や関係団体と協議の上、活用方針の策定が必要な旧土淵中学校



4者連携協定書の 一方的終了申出はなぜ

市長 今の協定は見直し
リセットするとうい判断

問……………

平成30年2月20日、前本田市長時代に遠野市と、遠野施設管理サービス・遠野市教育文化振興財団・遠野みらい創りカレッジの4者で締結され、社会教育と人づくり・地域づくり・健康づくりを目的とした連携協定書が、何の事前協議もなく終了申出が市側から一方的に本年3月末に発出されている経緯は。

答(市長)……………

担当課から伺いがあり、状況を聞いてその方向で進めて下さいと指示をした。成果はある意味認める上でリセットして、市民に本当の理念に基づいたサービスの提供をすべきという判断での結論である。

問……………

協定終了申出書発出の翌日に、至急会議開

市が直面する課題の 現状と対策について問う

市長 農家のコスト削減に新たな支援策を

問……………

令和3年度の転作実績と転作牧草の実態及び改正による水田活用交付金の影響は。

答(市長)……………

令和3年度は需要に応じた米生産のための飼料用米中心に作付け転換を図り、その交付対象面積は令和2年度比127ヘクタール増の1053ヘクタール、経営所得安定対策等交付金は前年度比1億6500万円増の6億3200万円となった。牧草を含む飼料作物の交付対象面積は、令和2年度比7ヘクタール増の584ヘクタール、交付額は2億4千万円となった。令和4年度は交付単価見直しに伴い、相応の減が予想される。草地利用を引き続き行う場合は、地域農業マスタープランに基づく農地集積化と合わせ、地域内飼料生産体制の構築と安定した供給先確保で飼料生産の継続につなげたい。

問……………

米については、市場開拓と省コスト推進を目的としたスマート農業の導入等、あらゆる可能性について検討していく。

答(市長)……………

米価下落の中、肥料や燃料、畜産の飼料等、資材高騰が課題となっている。持続可能な経営に向けた支援をすべきでは。

問……………

支援策として、飼料用牧草の生産に10アール当たり1,000円、有機栽培等肥料のコスト削減を図る土壌・堆肥成分診断などの費用に対し、新規に10アール当たり7万円、耕作放棄地活用には10アール当たり3万円を加算する。

県教委との関係や 高校2校存続の取組は

教育長 一層の魅力化を図っていくことが重要

問……………

これまでの市内高校2校存続活動の取り組みへの評価や認識は。

答(教育長)……………

県立高校再編計画・後期計画(令和3年度(7年度)期間内の統合は回避され、2校存続が決定している。これは市民や関係団体・行政が一丸となり取り組みを行ってきた成果であると認識している。

問……………

前教育長は中部教育事務所長の職を辞し、ふるさと遠野市の子どものためにと堅実な手腕を発揮されていた。1期3年の退任は、送り出した側の岩手県教育委員会との信頼関係や、心証を悪くしたのではとの懸念を抱くが、県教委との関係の弱体化の認識と、今後の市内高校2校存続活動の対応については。

答(教育長)……………

県教委との関係が弱体化していると認識はしていない。現在、学校教育課長と指導主事2名の3名の県の職員が配置されている。今後は、両校の特色ある教育活動を支援しながら一層の魅力化を図っていくことが重要であり、ニーズに応じた支援・協力をしていきたい。



令和2年8月発行の「広報遠野」に掲載された記事の一部

問……………

今こそ公共牧場の積極的活用を促して、牧野使用料の軽減や粗飼料供給事業では粗飼料単価の引き下げをするなど、農家の負担軽減につながる支援をすべきでは。

答(市長)……………

市外への放牧が100頭ほどあるというの大きな問題だ。遠野市よりも高い放牧料ではあるがサービスの内容が違っているので、サービスの向上に取り組んでいる。最終的に粗飼料単価や放牧料ということになれば判断していく。

問……………

林業の経営活動が遠野の山村振興を牽引する。



令和4年度遠野市緑化祭「里山フェスタ2022」で植樹する参加者

伐採後の再造林は3割であるとともに適正伐期に遅れがある。バイオ発電事業などが出てきており、合理的な森林経営をしながら山主に収入をもたらすことが重要であることから、関係者で長期的なビジョンを組み立てていく。



新田 勝見 議員

一問一答方式

市長の考える 永遠の日本の

ふるさと遠野とは

市長 アイデンティティですね

問.....

地区センターの指定管理を始め、今年度は行政区合併、消防団再編も行われ、小さな拠点づくりが進められ、自治会活動も大きく変わった。交付金のもと、地域住民の創意と工夫で地域づくりをしていくことになる。

答(市長).....

私には、役所に入りその後東京に行ってきたので遠野は永遠の日本のふるさとであった。遠野のアイデンティティである。これからは、皆さんとドンドン話し合い、どのような解決方法があるのかが次の時代をつくっていくことになる。



学んで 行動する 議会へ

市政調査会

調査日 令和4年5月24日
参加議員 18名

ふるさと商社の改革について

遠野市観光の面的活性化を目的に、観光遺産産業化ファンドの支援を受けて、地域活性化支援機構(REVIC)が地域金融機関等と連携し、同商社の経営改革と併せて観光推進活動に取り組んでいる。遠野のヒト、モノ、歴史文化を織り交ぜ地域を元気にするために、これまでの経営分析と新しい経営に取り組んでいる現状を、杉村シニ

アマネージャーから聞いた。委員からは、新しい経営改革を進めてほしいとの声もあり、遠野市議会として、今後も商社経営に注視していきたい。

オンライン会議の講習

タブレット導入等検討特別委員会から、オンライン会議について、システムZoomについて説明を受けて実際に体験をした。オンライン会議が活用できれば非常に簡単に会議ができ便利だと感じた。

「重文千葉家」の工事の状況について

文化課と市民協働課から説明を受け、その後現地に移動。千葉家は3階建ての土蔵と馬屋の間にあった便所も文化財に指定、本年度は主屋のかやぶき屋根工事を実施し、すべての工事が完成するのは令和9年度で、令和10年度にグラントオープンということであった。



「達磨部中斉ふれあいセンター」の現状について

建設から29年が経過し雨漏り2カ所を確認した。管理は地元自治会が行っている。ふれあいセンターは雨漏りのため電気、水道は使えない。しかし、施設本体はまだ利用できる状態であるため、雨漏りの原因を特定し修繕を進め、利活用を図る必要があると感じた。

会長 照井 文雄



政務活動費を公表します

令和3年度政務活動費執行状況 (令和3年4月~令和4年3月)

議員の調査研究活動のために交付される「政務活動費」を下記のとおり公表します。交付額は1人につき60,000円(月額5,000円)で、執行率は70%でした。

議員氏名	交付額	調査研究費	研修費	広報費	会議費	資料作成費	資料購入費	支出合計	政務活動費分執行額	執行率
1 小松正真	60,000	6,288			3,240	37,365		46,893	46,893	78%
2 佐々木恵美子	60,000	1,260					19,800	21,060	21,060	35%
3 菊池浩士	60,000		5,000			29,618	20,400	55,018	55,018	92%
4 佐々木敦緒	60,000			66,000		5,280	33,456	104,736	60,000	100%
5 佐々木僚平	60,000					32,253	33,000	65,253	60,000	100%
6 小林立栄	60,000		7,490			10,002	22,770	40,262	40,262	67%
7 菊池美也	60,000	1,616	25,930			972	12,276	40,794	40,794	68%
8 萩野幸弘	60,000		58,700			1,790		60,490	60,000	100%
9 瀧本孝一	60,000		3,000			21,500	67,348	91,848	60,000	100%
10 多田勉	60,000						37,416	37,416	37,416	62%
11 菊池由紀夫	60,000					2,852	40,887	43,739	43,739	73%
12 菊池巴喜男	60,000	5,863				21,500	38,211	65,574	60,000	100%
13 照井文雄	60,000	2,203	5,000			47,685	17,331	72,219	60,000	100%
14 荒川栄悦	60,000							0	0	0%
15 安部重幸	60,000							0	0	0%
16 新田勝見	60,000							0	0	0%
17 佐々木大三郎	60,000		2,152			51,863		54,015	54,015	90%
18 浅沼幸雄	60,000						62,767	62,767	60,000	100%
合計	1,080,000	17,230	107,272	66,000	3,240	262,680	405,662	862,084	759,197	70%

「政務活動費」は、議員の調査研究、研修や市政の課題及び市民の意思を把握して、市政に反映させる活動に充てられますが、交付額を超過して支出した場合は自己負担となります。なお、残額320,803円については、遠野市に返還しました。

産婦人科が絶対必要と思うが

市長 諦めずにチャレンジする

問.....

5月17日の日報紙にSMC遠野に新工場、部品供給21社入居へとあり、2025年には本格稼働するとの報道があった。地元を含め430人程度の雇用の見込み、遠野エリアに一大部品供給用地を構築するようである。市にとっては喜ばしいことであり、若者の定住、定着へと夢が広がる。「子育てするなら遠野」を実践することが大切である。しかし、産婦人科医がいらないのは致命的なことであり、市内での出産はできない状態である。産婦人科、小児科の招へいに対する考えは。

答(市長).....

ウイメンズチャイルドクリニックに向けて取り組むことになるが、実際のところ産婦人科医3人、小児科医3人の計6人が必要になる。予算は約2億5千万必要になる。取り組み方法を考えながらチャレンジする。





わたしのひとこと

石直 亮彦さん (附馬牛町)

東日本大震災後に附馬牛に戻り、10年が経とうとしています。小さいながらも農地があったのでピーマン、とうもろこしをやっています。農業であれば自分で作業時間、自由時間を決められるので、いろいろな地域の活動に参加しています。なかでも、数年前から始まった地域づくりワークショップへ参加し、附馬牛のお宝ビデオを作成して動画サイトへ載せようと奮闘中です。

20数年東京で暮らして戻ってきてみると今まで気づかなかったことが見えてきます。田舎は何もないというけれど、実はたくさんのお宝があるので、クマに気を付けて見て周ってください。

このコーナーは、市民の皆様のまちづくりの夢や希望などを掲載しています。掲載を希望される方は、お気軽に当事務局までお申し出ください。

遠野 議会だより クイズ

欄に適切な言葉を入れて下さい

- その① 4月から始まった産後〇〇・デイサービスで育児をサポートします。
- その② 荒川高原と石羽根牧野に放牧された馬と牛に〇〇タグを付け、位置や健康管理を行うシステム。
- その③ 重要文化財千葉家は土蔵と馬屋の間にある〇〇も文化財に指定されました。

《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキやメールでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会へのご意見もお書き添えください。ご意見等は、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。

応募者の中から、抽選で3名の方にすずらん商品券1,000円分をお贈りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

《あて先》 〒028-0592 遠野市中央通り9番1号 遠野市議会事務局 宛

《メールでも応募できます!!》 gikai@city.tono.iwate.jp

《しめきり》 令和4年8月19日(金) (当日消印有効)

～議会だより69号クイズの答え～
その① 171 その② 夜景 その③ ドーム

この議会だよりの中に答えがあるので、最初から最後まで読んでみてください

編集後記

ロシアによるウクライナへの侵略が始まり4か月以上が経過しました。即時無条件の撤退を改めて求めるところでもあります。侵略の影響が遠野市にも物価高騰など色濃く出始めました。ガソリン・食料品・日用品あらゆるモノに影響が出ており、底が見えない状態です。

暗い話題ばかりではありません。先日ネパールから初めての技能実習生が遠野入りしたとニュースがありました。ネパール地震の際に遠野から支援に入り、現地に日本語学校を作り今回の受入に繋がりました。新たな絆に期待をしているところです。

私たちの任期も残り数か月となりました。残る発行回数は1回となります。最後の最後まで市民の皆さまに分かりやすく議会の様子をお届けしてまいります。

(小松)

- 広聴広報常任委員
- 委員長 新田 勝見
 - 副委員長 佐々木 恵美子
 - 委員 小松 正真
 - 委員 菊池 浩士
 - 委員 佐々木 立栄
 - 委員 小林 栄緒



議会への提言をお待ちしております!